

# CFP®資格標準テキスト（2021-2022年版） ライフプランニング・リタイアメントプランニング

（本書籍の下記のページに誤りがありました。お詫びして訂正いたします。）

## ・45 ページ 第5章 教育資金設計 第2節 教育一般貸付（国の教育ローン）

図表「■日本政策金融公庫の教育一般貸付（国の教育ローン）の概要」内  
世帯年収の上限額\*

（誤）・子どもの人数1人：790万円（所得 590万円）

・子どもの人数2人：890万円（所得 680万円）

・子どもの人数3人：990万円（所得 770万円）

→（正）・子どもの人数1人：790万円（所得 600万円）

・子どもの人数2人：890万円（所得 690万円）

・子どもの人数3人：990万円（所得 790万円）

図表「■日本政策金融公庫の教育一般貸付（国の教育ローン）の概要」注釈2行目

（誤）単身赴任など一定の要件に該当する場合は、年収上限額が990万円（所得 770万円）に緩和される。

→（正）単身赴任など一定の要件に該当する場合は、年収上限額が990万円（所得 790万円）に緩和される。

## ・193 ページ 第13章 公的年金（1）～全体像と基本部分～ 第7節 障害給付

計算例内 ②障害厚生年金

（誤）配偶者の加給年金額：224,900円

障害厚生年金額：775,778円 + 224,900円 = 1,000,678円

→（正）配偶者の加給年金額：224,700円

障害厚生年金額：775,778円 + 224,700円 = 1,000,478円

同 ③障害基礎年金と障害厚生年金の合計額

（誤）1,005,600円 + 1,000,678円 = 2,006,278円

→（正）1,005,600円 + 1,000,478円 = 2,006,078円